

エンジンドライビングご参加に当たっての注意事項

●車両について

ご参加いただけます車両はRV車、を除く3, 5, 7ナンバーおよび軽自動車の乗用車タイプ(スポーツワゴン可)で、オープンカーの場合は屋根を閉じた状態で走行できる車両となります。

1. 陸運局が定める保安基準適合車両でご参加ください。(ミッションはAT・MTを問いません)
2. 当日お渡しするゼッケンを、車両の左右側面(ドア)にガムテープなどで貼って頂きます。
3. レーシングタイヤ(スリック・レーシングレイン)の使用は禁止です。
4. ヘッドライト・ウィンカー・テールランプなどの灯火類はビニールテープなどで飛散防止処置(テープイング)を推奨します。
5. 車検切れ車両でのご参加はいただけません。また、仮ナンバーでもご参加いただけません。
6. ナンバープレート(封印)を取り外してのご参加お断りしております。
7. 走行前の車両点検は、各自の責任において確実に行ってください。
8. 万一来に備え、牽引フックの位置や取り付け方法を予めご確認ください。
9. 食事などで場外に出られる際はライト類のテープイングをはずして走行してください。

●ドライバーの装備について

走行時には下記の装備を着用して走行して下さい。

1. ヘルメット
 - ・ フルフェイスまたはジェット型で頭に合ったものを着用してください。
 - ・ JIS規格、SNELL 規格をクリアしたものの使用を推奨します。
2. 服装
 - ・ 必ず肌の露出しない長袖・長ズボンを着用してください。
3. グローブ
 - ・ 指先まで被っている物を着用してください。レーシンググローブを推奨します。
4. シューズ
 - ・ スニーカーなど操作性の良いものを着用してください。レーシングシューズを推奨します。

※自分の命を守るためのものですので、正しく着用して下さい。

※夏場でも半袖や、半ズボンでの走行は厳禁です。

●ピット・パドックのご利用について

1. 当日は、時間に余裕を持って安全運転でお越しください。
2. パドック・ピットエリアへの入場ゲート開門時間は、午前6:00～午後8時30分です。
ご入場の際はゲート係員に「参加受理書」をご提示ください。
3. ピットは特に指定がない場合、空いているピットをご利用ください。ピットは他の参加者と共同でご使用いただきます。お互い譲り合ってご利用下さい。
4. パドックエリア内は徐行して安全運転をお願いします。
5. ピットロードおよびプラットフォームへの16歳未満の方の立ち入りはご遠慮ください。
6. ピットロード・プラットフォームでは傘の使用は禁止させていただいております。

●コース内での事故などについて

1. コース内での接触や事故などにつきましては、すべて自己責任となります。また相手に対して損害賠償を請求したりすることはできません。あらかじめご了承ください。
2. 通常、レーシングコース内で発生した事故に関しては保険が適用となりません。
3. 各自でご加入の保険に関しましてはあらかじめ各保険会社にご確認ください。

●走行時の諸注意

1. 走行時には決められた装備を必ず着用し、シートベルトやヘルメットのあご紐は忘れずに締めて下さい。(コースイン時に確認すること)また、ピアスやネックレス、指輪などは受傷防止のためはずしてください。
2. 万一の事故の際、車外放出を防止するために運転席の窓は必ず閉めて走行して下さい。
(運転席以外は開けることが可能です)
※窓が開いている場合「窓」と書かれたボードを提示しドライバーに注意を促す場合があります。
3. 走行中、同乗者を乗せることは禁止です。
4. 申込者本人以外の走行は出来ません。ドライバー交代は絶対にしないで下さい。
5. コースイン後1～2周は車両とコース状況の確認を行い、徐々にペースアップをしてください。
6. コースアウト等でバンカーに進入すると再スタートが困難になります。
再スタートを試みて車輪が空転し脱出できない場合は何度も行わないで下さい。
※車両回収が困難になり、車両を破損する恐れがあります。
8. 走行中にスピン、コースアウトが発生した場合、後続車両に注意しながら再スタートを試みて下さい。再スタート後は出来るだけ安全な場所からコースに復帰してください。また、タイヤに砂利や泥などが付着していますので走行ラインをはずして走行し、一旦ピットインし車両チェックおよび砂利などの除去を行ってください。
9. スピンやコースアウトなどにより再スタートできない場合、ドライバーは後続車に注意しながら速やかに車両より脱出し、ヘルメットはかぶったまま待機して下さい。
※危険なので長時間車内に留まったり、修理作業等をしないで下さい。
10. 後続車に追い越される場合は、急な進路変更や急減速などはしないで下さい。
11. 追い越しは余裕を持って行ってください
12. 車両トラブル、特に液体漏れ等に気づいた場合(白煙発生など)は、無理にピットまで戻らずコース外の安全な場所に車両を停止後降車して下さい。
※液体漏れが発生するとコースの清掃に時間がかかり他の参加者に迷惑がかかりますので事前に入念な車両チェックをお願いします。
13. **バンカーで停止した場合は走行終了後に車両を回収いたします。**
その際、車両にロープを掛けて牽引することになりますので車体の前部、後部に必ず牽引フックを取り付けてください。また、バンパーなどをカスタムパーツに交換されている場合、牽引ロープが干渉しパーツを破損する恐れがありますので必ず事前にご確認ください。